

E8用エミュレータデバッガ V.2.00 Release 00 へのバージョンアップのお知らせ

オンチップデバッグエミュレータE8用エミュレータデバッガを V.1.02 Release 01 から V.2.00 Release 00 にバージョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 機能改善

- (1) エミュレータE8との接続処理の簡略化
デバッグ対象のMCUシリーズとしてR8C/14, R8C/15, R8C/16, およびR8C/17を選択時に表示されていた"通信ク
ロック選択"ダイアログ(ターゲットMCUとE8との通信速度を設定する)を削除しました。(常にMCUで実現可能な最高の通信速度で通信します。)
- (2) E8ファームウェアのバージョン番号表示
E8とエミュレータデバッガとの接続時にアウトプットウィンドウにE8ファームウェアのバージョン番号を表示するようにしました。

1.2 High-performance Embedded Workshopのバージョンアップにともなう改善内容

High-performance Embedded Workshopのバージョンアップにともなう改善内容については、2005年1月26日発行のRENESAS TOOL NEWS "High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 へのバージョンアップのお知らせ" を参照してください。

1.3 改修内容

- (1) R8C/TinyシリーズMCU使用時の不具合改修内容
R8C/TinyシリーズMCUをデバッグする際に発生する以下の問題を改修しました。
 - ・ イベントブレイク発生によるプログラム実行の停止後、正常にステップ実行できない場合がある。
 - ・ 「条件を指定して実行」メニュー(High-performance

Embedded Workshop V.3ではメニュー「デバッグ」->「ラン」) を行うとHigh-performance Embedded Workshopが不正終了する。

- (2) High-performance Embedded Workshop本体の不具合改修内容
High-performance Embedded Workshop本体の不具合改修内容
については、2005年1月26日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 へのバージョンアップのお知らせ" を参照してください。

2. リビジョンアップ方法

オンラインリビジョンアップ(無償)が可能です。

以下のオンラインアップデートサイトからアップデートプログラムをダウンロードして、実行してください。

日本語版

英語版

3. 注意事項

- (1) アップデートプログラムを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.3.01.08以前のバージョンがインストールされている環境では、V.4.00.00にバージョンアップされません。
- (2) アップデートプログラムを実行すると、以下のツールチェーンが同時にインストールされます。
- ・ M3T-NC30WA V.5.30 Release 02 無償評価版
- 上記のソフトウェアツールについては、2月1日付けツールニュースをご参照ください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。